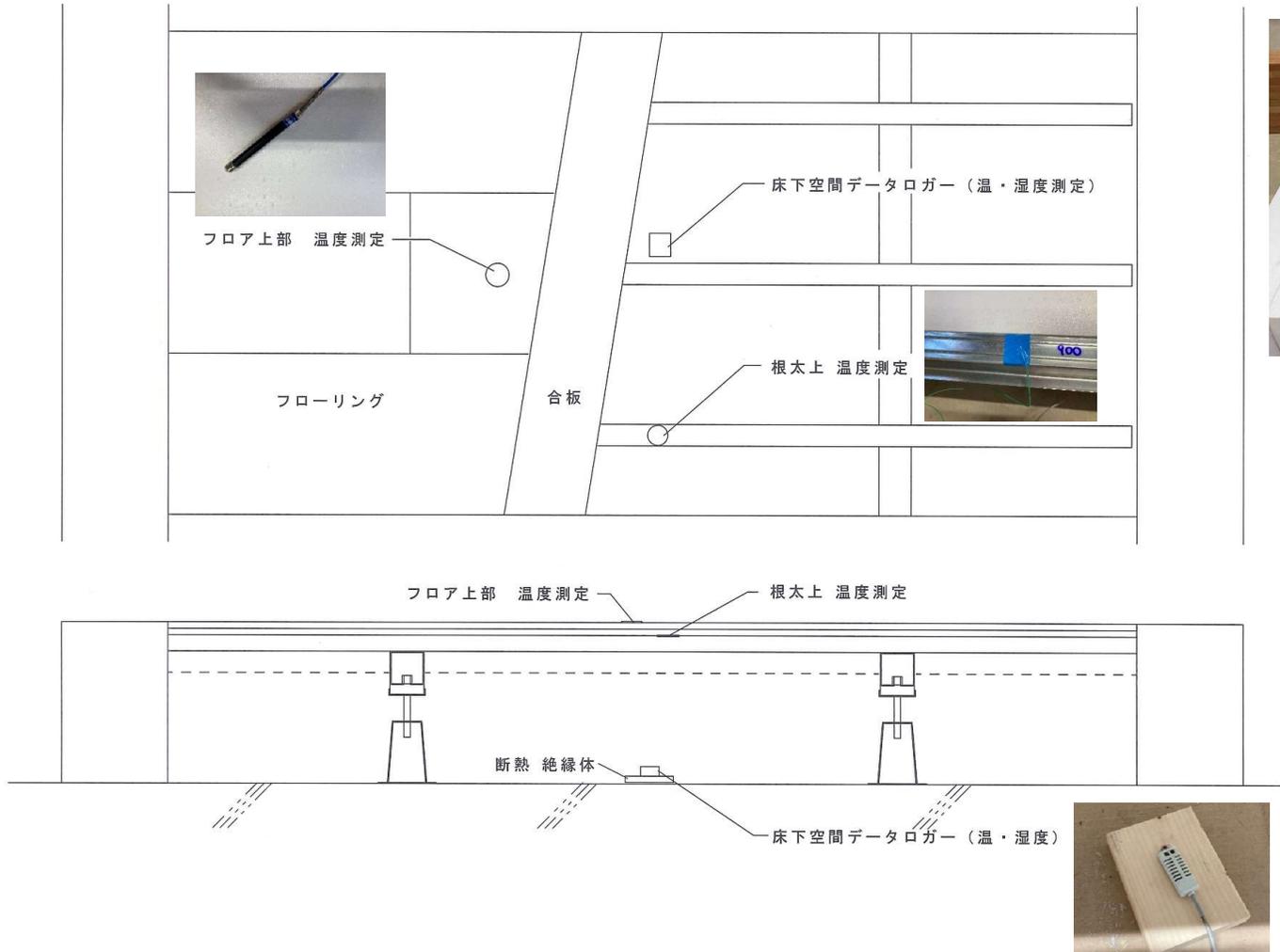


# 鋼製床用断熱材 ジャストフォーム 断熱性能検証

# 試験方法

外周部を断熱材(200mm)で囲い床下に冷気を吹き込み冬場の床下環境を再現、根太上部の仕上げ材表面温度を測定する

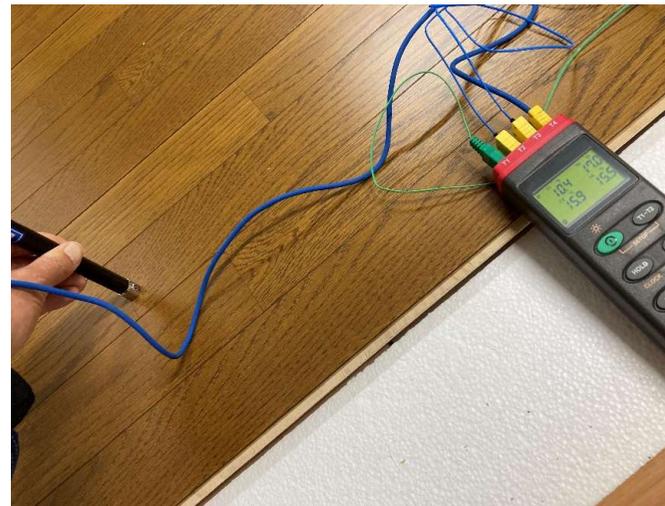
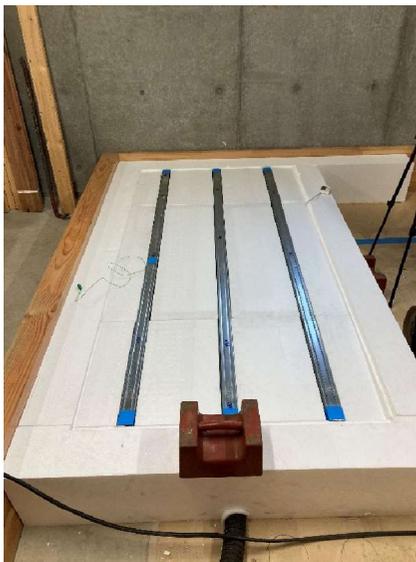


## 試験条件

- ・床下温度 6°C (連続 冷気送風)
- ・室温 19°C エアコン(25°C 設定)にて暖房し、室温を気温計にて適時確認 運転調整
- ・各測定点(床下・根太上・フロア上) 毎にデータロガーを設置
- ・サーモグラフにて表面温度の分布を撮影

## 検証

- ・床下温度・室温を試験条件の温度としたうえで、30分後と60分後の温度経過を観察する。  
(断熱仕様では断熱材を充填した後に設定温度まで冷気を吹き込む)



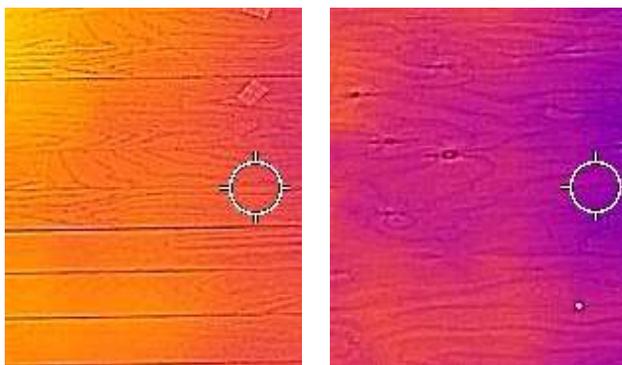
## 試験結果

試験条件 : 外気温 10℃ RC造 無断熱建築物  
床下温度6℃ 室温19℃(エアコン設定温度 25℃)

断熱仕様	測定部位	暖房開始 30分後	暖房開始 60分後
無断熱仕様	フロア表面	15℃	16℃
ボード充填断熱仕様		16℃	17℃
ジャストフォーム充填仕様		18℃	19℃

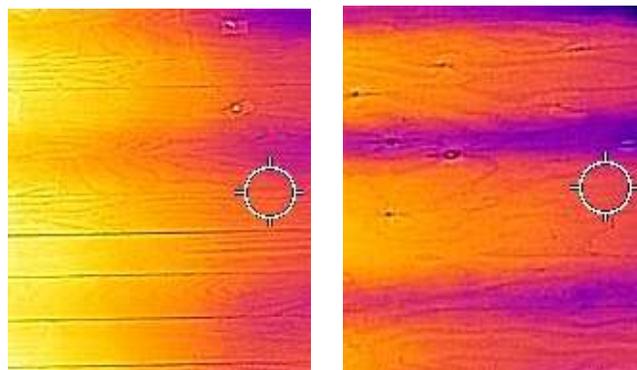
### 無断熱仕様

フローリング表面 / 下地合板表面



### ボード状断熱材充填仕様

フローリング表面 / 下地合板表面



### ジャストフォーム充填断熱仕様

フローリング表面 / 下地合板表面

